保管する物品と保管容量の目安

別紙１（仕様書別紙）

- 保管を委託する物品の荷姿及び数量の目安を示す。実際の数量は調達の結果により増減する。

品目	外装箱サイズ（一般的な目安）（縦×横×高 mm）	積付けの目安	１パレット当たり箱数	各段階の入庫箱数（箱）	各段階の必要パレット数	最終年度の総パレット数
サージカルマスク	520 × 430 × 380	4箱/段（2×2）× 4段	16	90	6	24
N95マスク	300 × 410 × 380	6箱/段（3×2）× 4段	24	29	2	8
アイソレーションガウン	640 × 330 × 330	4箱/段（3+1配置）× 5段	20	333	17	68
フェイスシールド	380 × 345 × 260	6箱/段（3×2）× 6段	36	181	6	24
非滅菌手袋	310 × 235 × 225	12箱/段（4×3）× 5段	60	644	11	44
合計	—	—	—	**1,277**	**42**	**168**

年度ごとの確保数量（各年度末。契約書別表第１）

単位：パレット



留意事項

・必要パレット数は、品目ごとに入庫予定箱数を１パレット当たりの積付け箱数で除して得た数について、１パレット未満の端数を切り上げ、これらを合計したものである。
・上表に記載するパレット数は、現時点における試算値である。外装仕様、梱包形態その他の条件は、メーカー又は製品によって異なるため、実際に必要となるパレット数は、上表の数量から増減することがある。
・保管料は、各月における実際の保管数量にかかわらず、契約書別表第１に定める各段階の確保数量を基礎として、契約書第４条に定めるところにより算定する。
・実際の外装仕様、積付け条件等により、必要となる保管容量が確保数量を超えることが判明した場合は、委託者及び受託者が、追加する保管容量、保管料その他必要な事項について協議し、その取扱いを定めるものとする。

※　物品は、備蓄目標量の４分の１量ずつ４回に分けて入庫する予定であり、第１段階分は令和９年３月に入庫し、令和12年度に備蓄目標量に到達することを想定する。